第 59 回全国都道府県対抗自転車競技大会

- わた SHIGA 輝く国スポ　自転車競技リハーサル大会 –

テクニカルガイド

湖国の感動 未来へつなぐ

わたSHIGA輝く国スポ・障スポ 2025

第79回国民スポーツ大会・第24回全国障害者スポーツ大会

2024.08.20　Version 01

目　次

1. 期日　P　3
2. 会場　P　3
3. 競技規則および競技方法　P　3
4. 参加資格　P　3
5. ライセンスコントロール(監督・選手受付)　P　3
6. 会議・表彰式等の日程・会場　P　4
7. 配布物　P　4
8. 会場使用の共通事項　P　5
10. トラックレース会場【向日町競輪場】の注意事項　P　5
11. ロードレース会場【東近江市】の注意事項　P　6
12. 救護(医療)体制　P　7
13. 荷物の輸送　P　8
14. 昼食(弁当の引き渡し)　P　8
15. 記録の配信　P　8
16. 届出等の様式　P　8
17. 災害及び台風などの対応　P　9

■大会特別規則

1. 共通事項　P 10
①競技規則および大会特別規則、②ライセンスコントロール、③選手変更および欠場手続き、④大会ＡＤ、⑤識別番号の装着について、⑥練習および競技中の事故、⑦ヘルメット、⑧映像記録装置

2. トラックレース　P 11
①禁止事項等、②入退場、③ローラー練習場、④招集・自転車検査、⑤ホルダー、⑥機材トラブル、⑦コーナーラバーパッド、⑧フィル度内での指示、⑨スクラッチおよびポイント・レースのスペアバイク・ホイールの待機場所、⑩スタート方式(発走機)、電子計時装置、⑫公式練習

3. トラックレースの各種目について　P 14
①スプリント、②500m&1km タイムトライアル、③ケイリン、④ポイント・レース、スクラッチ、⑤4km チーム・パーシュート、⑥チームスプリント

4. ロードレース　P 15
①計測チップの取り付け位置と回収、②招集・検車・サインシート署名とスタート地点への移動について、③スタート方式、④飲食料の補給、⑤リッターゾーン・機材ピット、⑥関門所による選手のタイムアウト時間等、⑦機材(ニュートラル)サポート、フィニッシュ後の動線(チップ回収)、⑨レースニュートラルや中断等の対応

■資料

1. トラックレース会場図　P19
2. トラックレースの駐車場　P20
3. ロードレースコース図　P21
4. ロードレース会場図(東近江市総合運動公園陸上競技場)　P26
5. ロードレースの駐車場(布引体育館)　P27
6. ロード選手村(布引体育館)　P27

1.期　日

2024年９月２１日(土)～２４日(火)

９月２１日	ライセンスコントロール、監督会議
９月２２日	ロードレース
９月２３日～２４日	トラックレース

2.会　場

【ロードレース】

東近江市総合運動公園（発着）　〒527-0067　滋賀県東近江市芝原町1503

東近江市特設ロードレースコース（周回10.2km/周）

男子　9.6km ＋（ 10.2km × 10周 ）＋ 2.2km ＝ 113.8km

女子　9.6km ＋（ 10.2km ×　3周 ）＋ 2.2km ＝　42.4km

【トラックレース】

京都向日町競輪場（周長400ｍ）　〒617-0002　京都府向日市寺戸町西ノ段５

3.競技規則及び競技方法

① 2024年版公益財団法人日本自転車競技連盟競技規則及び大会特別規則による。

② 男女別の都道府県対抗とする。

4.参加資格

【監督】

各都道府県１名。本年度有効な公益財団法人日本スポーツ協会公認指導者有資格者、同資格2024年９月１日付認定予定者、JCF公認審判員資格保持者を対象とする。

【選手】

① 2024年公益財団法人日本自転車競技連盟競技者登録(所属都道府県)を完了していること。

② 男女とも競技規則第６条の競技者のカテゴリ(区分)に準拠する。

男子Ａ【Ｕ２３カテゴリ以上】

男子Ｂ【ジュニアカテゴリ】

男子Ｃ【Ｕ１７】

女子については、Ｕ１７以上とし、カテゴリ分けは行わない。

③ プロ競技者の参加は認めない。(2024年競技規則　登録者規程第３条(2)に基づく)

5.ライセンスコントロール(監督・選手受付)

(1) 日時　2024年９月２１日(土) 11:30～12:30　場所　永守重信市民会館ホール[向日市]

(2) 要領

① 都道府県の監督は、選手の競技者ライセンス、監督は日本スポーツ協会公認自転車競技コーチ登録証と都道府県登録チームジャージを提示すること。これに反した場合は罰金７,000 円を科す。(E ライセンスの場合も提示すること)

② 正当な理由なき欠場は７,000 円を科す。

③　選手の変更、プログラム記載内容に誤りがあった場合は、監督会議終了までに所定の用紙で総務委員長へ提出すること。

④　怪我等による欠場は，遅滞なく総務委員長に書面で提出すること。その際、診断書またはそれに代わる受診したことの証明できるものを添付すること。なお、急病等により証明書が間に合わない場合は後日提出することを条件に欠場を認める。

6. 会議・表彰式等の日程・会場

①　番組編成会議

日　時　　2024 年　８月　８日(木)　10:00～

場　所　　向日町競輪場選手管理センター会議室[向日市]

②　監督・選手受付(ライセンスコントロール)

日　時　　2024 年　９月２１日(土)　11:30～12:30

場　所　　永守重信市民会館ホール[向日市]

③　監督会議

日　時　　2024 年　９月２１日(土)　13:00～14:00

場　所　　永守重信市民会館ホール[向日市]

④　競技役員会議

【ロードレース】

日　時　　2024 年　９月２１日(土)　16:00～17:00

場　所　　東近江市総合運動公園布引陸上競技場会議室［東近江市]

【トラックレース】

日　時　　2024 年　９月２２日(日)　16:00～

場　所　　永守重信市民会館ホール[向日市]

⑤　種目別表彰式

【ロードレース】

日　時　　2024 年　９月２２日(日)　14:00～

場　所　　東近江市総合運動公園大空広場[東近江市]

【トラックレース】

第１位から第３位までは競技終了後に、バンク入場門付近でメダルの授与行う。

第１位から第８位までは招集所で随時、賞状を授与する。

⑥　総合表彰式・閉会式

日　時　　2024 年　９月２４日(火)　13:00～

場　所　　永守重信市民会館ホール[向日市]

7. 配布物

(1)　ＡＤカード

①　トラック　　事前に登録された選手・監督・スタッフに発行する。

②　ロード　　補給員用ＡＤカードは２名分を発行する。

※　ＡＤカードは、大会主催者から配布された枚数とし、複製は禁止する。

※　選手・監督のＡＤカードは大会終了後、<u>大会本部において回収する</u>。

(2) **ボディーナンバー**

トラックとロードでは別のボディナンバーを使用する。

【トラック】

男子	No.1 ～ 150	黄地・黒文字
女子	No.301 ～ 354	白地・赤文字

【ロード】

男子	No.1 ～ 74	白地・黒文字
女子	No.201～240	ピンク地・黒文字 ※　フレームプレートも使用する。

(3) **ロード用計測チップ**

９月２１日（土）の監督会議時に配布する。紛失に注意すること。

※　レース終了後、直ちに返却すること。紛失した場合は、実費請求します。

※　返却場所については、布引体育館の検車所へ返却すること。

8. 紙の印刷によるプログラムの廃止

①　本大会においては、環境負荷軽減の観点から、紙の印刷によるプログラムを廃止する。

②　プログラムについては、ＪＣＦホームページからダウンロードすること。

9. 会場使用の共通事項

①　会場施設の利用については、禁止された区域には絶対に入らないこと。

※　向日町競輪場は一部発掘調査中のため危険な個所もあるため注意すること。

②　各会場施設の電源の使用を禁止する。

③　選手村を含む会場内での火気の使用を禁止する。

④　喫煙は所定の場所以外では行わないこと。

⑤　ゴミは場内に設置されたゴミ箱に分別して捨てること。会場内に投棄することを禁止する。

⑥　更衣室を設けているのでご利用ください。

10. トラックレース会場【向日町競輪場】の注意事項

(1) **選手村**

①　向日町競輪場の開場時間は次のとおりとする。

9/21(土)	8:00 - 18:00
9/22(日)	8:00 - 18:00
9/23(月)	6:30 - 18:00（競技終了１時間後をめやすとする）
9/24(火)	6:30 - 15:00

②　指定されたエリアを使用すること。ピット以外でのテント等の設営は禁止する。

③　事故防止のため、会場内での自転車の乗車を禁止する。

④　県の応援旗及びのぼり旗は禁止する。

(2) **自転車保管庫**

①　会場内に自転車保管所は設置しない。代わりに選手村の各ピットを保管所として使用することを許可する。

②　開催期間中は夜間のみ警備員を配置する。ただし、保管については，自己責任で管理することとし、盗難や破損等について主催者は一切の責任を負わない。

(3) **荷物の積み降ろし**

① 選手村への車の進入を禁止する。

② 荷物の積み下ろしについては東入場門からの侵入を許可する(時間指定 9:00～17:00)が、積み降ろし後すみやかに第４駐車場Ａに移動すること。

(4) **駐車場**

① 各都道府県の自動車は第４駐車場Ａに駐車すること。盗難や破損等について主催者は一切の責任を負わない。

② チーム車輌にはダッシュボードに駐車券を掲示すること。駐車券の複製を禁止する。

③ 一般観戦者の駐車場は、第４駐車場Ａとする。

11. ロードレース会場【東近江市】の注意事項

(1) **コースの下見**

① 常に交通規則を遵守するとともにヘルメット着用を義務づける。監督･コーチは責任を持って指導すること。また、並列走行については、他の通行車両の妨げとなるため絶対に行わないこと。下見中の事故等は当事者同士で解決すること。

② 選手間の接触・落車等による機材の破損についても、レース中の事故と同じ扱いとする。

③ ゴミの投げ捨ては厳禁とする。

(2) **選手村**

① 総合運動公園布引体育館内に設置する。スタート地点ではない。

② 各県チームは都道府県毎に区割りしたエリアを使用し、エリア以外に機材を設置してはならない。エリアについては、機材保管庫として使用できる。但し、盗難や破損等については主催者一切の責任を負わない。

③ 体育館内は「レーサーシューズ」での歩行を禁ずる。

④ 更衣室については、選手村（体育館内）の施設を使用することができる。

⑤ ローラーの使用については、アップ場内（１階武道場）のみ使用を認める。

⑥ スタート・ゴール地点である布引総合運動公園グリーンスタジアム周辺及び駐車場でのテントの設置、ローラーの使用は禁止する。

(3) **駐車場**

① 各都道府県の自動車は総合運動公園布引体育館の駐車場に駐車すること。盗難や破損等について主催者は一切の責任を負わない。

② チーム車輌にはダッシュボードに駐車券を掲示すること。駐車券の複製を禁止する。

③ 一般観戦者は、びわこ学院大学駐車場を利用すること。

④ 駐車場でのテント、ローラーの使用については、駐車スペースを独占しない範囲で認める。(お互いに譲り合って使用すること)

(4) **補給所**

① 補給所までの移動に際して、各都道府県１台に限り車での移動を認める。ただし、道路規制前(9/22 午前7:00)までとする。

② 駐車場は八日市布引ライフ組合（東近江市柴原南町 1590）の駐車場とするが、台数に限りがあるため、譲り合いまたは同乗で対応すること。

③ 八日市布引ライフ組合の駐車場におけるテントなどの使用は禁止する。

④ それ以降は、補給所へは徒歩による移動を許可する。(スタート地点より徒歩 1.2km15 分程度)　ただし、

歩道を利用すること。

⑤　補給所は選手の右側より補給を行う。(左側からの補給は禁止する)

⑥　補給所でのゴミなどはすべて終了後、撤収・回収すること

(5) **コースの注意個所**

①　コースの注意個所と思われる箇所や突起物等には、事前看板やクッションドラム、防護マット等を設置する。コーナーや下り等下見の段階で必ず確認すること。

②　選手は事前の誘導看板等とコースマーシャル員の指示に従うこと。

(6) **周回板の設置**

①　周回コースの名神高架下の周回(左折)とゴールへ(直進)の分岐点に周回板を設置する。

②　男子は１０から、女子は３からカウントダウンし、周回終了ときには直進の合図を表示する。

(7) **交通規制**

①　別添に示した交通規制に従うこと。

②　交通規制中は、チーム車輌及び自転車であってもコース上を走行することはできない。

③　限られた横断個所のみ誘導員の指示で通行することができる。

12. 救護(医療)体制

【トラックレース会場】

①　大会期間中はトラック会場では医師２名・看護師２名を配置する。

②　なお、トラック競技における公式練習日については、看護師１名のみとなるため、救急搬送等必要な場合

は、各チームで対応すること。

【ロードレース会場】

① 各レースにドクターカー（医師１名、看護師１名）を配置し、車列後方にアンビランスを配置する。

② スタート時の体調不良時は、ドクターカーに乗車する医師等で対応する。

③ フィニッシュ地点の救護室に医師１名、看護師１名、保健師１名を、選手村(体育館の救護室)に保健師１名を配置し、傷病者の受け入れを行う。

【共通事項】

① 傷病等が発生した場合は、会場配置の救護員で応急処置を行うが、医療機関での費用負担については、チーム又は本人とする。

② 事故等により医療機関へ行く場合は、「健康保険証」（コピー不可）を必ず持参し、関係者が必ず同行すること。

③ 救急搬送が必要な判断は医師が行い、大会総務委員より 119 番通報を行う。チーム関係者には、総務委員よりチーム代表者へ連絡する。

④ チーム関係者は総務委員より、搬送先病院及び移動ルートを確認すること。また保護者への連絡を必ず行うこと。

13. 荷物の輸送

① 荷物を送る場合は、事前に宿舎と調整すること。

② 競技会場（ロード・トラック会場共に）での荷物の受け取り、保管は一切行わない。

③ 宅配については準備しない。

14. 昼食(弁当の引き渡し)

① 各会場の配置図にある指定の場所で指定時間内に受け取ること。

② 弁当殻の回収時間を厳守すること。(14:00 まで)

15. 記録の配信

① スタートリスト、リザルト等のコミュニケは競技結果速報版に掲示し、各チームへの配布は行わない。

② 大会期間中のコミュニケは、「Ｘ(旧 Twitter)」で随時掲載する。

Ｘアカウント　@cycle_result

③ 後日、JCF 及び滋賀県自転車競技連盟ホームページでリザルトを掲載する。

16. 届出等の様式

① 監督・選手変更及び欠場届の様式は、ＪＣＦホームページよりダウンロード又は受付当時に準備してある様式に記載の上、監督会議終了までに総務委員長に提出すること。

17. 災害及び台風などの対応

【トラックレース会場】

① 大会開催時に荒天や台風接近、災害発生などについては、大会前日又は朝５時までに実施の判断を関係機関と協議し、決定する。

② 競技中に災害が発生した場合、競技継続の可否を主催者が協議の上、継続、中断、時間変更、または中止の判断をする。

③ 競技中に雷接近などがあった場合、主催者が協議の上、競技を中断する場合がある。

【ロードレース会場】

① 大会開催までにロードレースのコース上において災害等が発生し、復旧ができないと判断した場合の措置として以下の対応を行う。

- スタート地点～フィニッシュ地点の間で災害等発生し、コースが使用できない場合は、周回コースへのルート変更を大会関係者で協議し決定する。（レース中止の場合もある）
- 周回コース上を使用できない場合は、レースを中止する。

② 荒天や台風接近、災害発生時等については、大会前日又は当日朝５時までに実施の判断を関係機関と協議し決定する。

③ コース上の安全確認を含め、交通規制の時間帯でレースが実施できない場合は、大会を中止とする。

④ スタート時間の変更等は、交通規制時間を鑑み、以下の方法で実施を検討する。

- 数分程度の変更は、予定どおりの距離、周回数で実施する。
- 交通規制時間内でレースが行えないと判断した場合は、周回コースのみで当初の交通規制時間の中で実施する。

大会特別規則

1. 共通事項

① 競技規則および大会特別規則

本大会は、2024 年度版の公益財団法人日本自転車競技連盟競技規則集および大会特別規則により競技を実施する。

② ライセンスコントロール（選手受付）

【選手】

・ 競技者登録証の提示（Ｅライセンスの場合も提示する）

【監督】

・ 公認自転車競技各コーチ登録証、都道府県登録のチームジャージを提示する。
（違反，登録証不携帯は 7,000 円のペナルティを科す。）

③ 選手変更および欠場手続き

・ 選手・監督の変更・欠場の手続きは監督会議終了までとする。
・ 手続きは、所定の用紙により総務委員長に提出する。
（正当な理由なき欠場や欠席は 7,000 円のペナルティを科す。）

【ケガ等による欠場】

・ 遅滞なく総務委員長に書面提出する。
・ その際，医師の診断書または受診を証明できるものを添付すること。
なお，急病等により上記証明書が間に合わない場合は後日，提出することを条件に欠場を認める。

④ 大会ＡＤ

・ 大会期間中、選手及び監督、チームスタッフは大会ＡＤカードの着用を義務付ける。

⑤ 識別番号の装着について

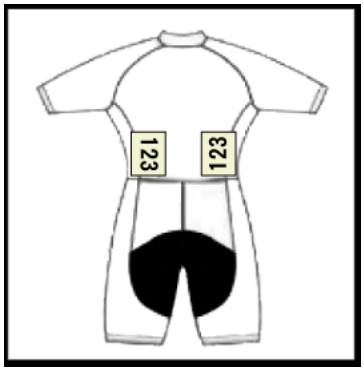
・ ボディナンバー及びフレームプレートの色は下記のとおりとする。
・ ボディナンバーは常時明瞭に見えるようにしっかり付けること。折りまげたりや切るなどはペナルティの対象となる。

【トラックレース】

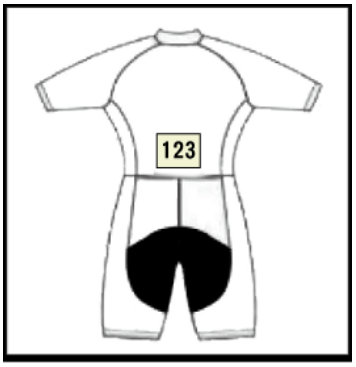
男子　黄地に黒文字
（1 － 150）

女子　白地に赤文字
（301 － 354）

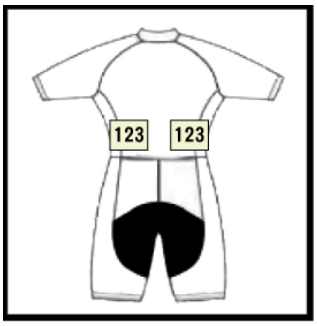
競走系種目
（スプリント予選を含む）

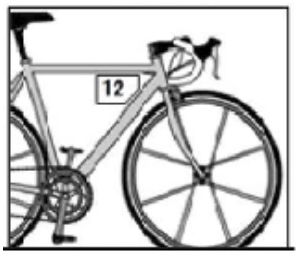


タイム系種目



【ロード競技】
男子　白地に黒文字
（1 － 74）
女子　ピンク地に黒文字
（201 － 240）





サドルの下でも可

- ボディナンバーは５cm以上の間隔を空けて２枚腰部に付けること。１枚の場所は腰部中央に取り付ける。
- スプリントでは予選から２枚付ける
- ボディナンバーは、折り曲げたり、切ったり、加工してはならない。

⑥　**練習および競技中の事故**

- 練習・競技中を問わず不可抗力の事故に対して当事者同士の賠償責任は認めない。また，主催者はその責任を負わない。

⑦　**ヘルメット**

- ヘルメットは JCF 公認及び JKA 認定（競輪用）ヘルメットを練習時も使用すること。
- 公認シールが貼付されていない、劣化・破損が確認されるヘルメット等の使用を認めない。

⑧　**映像記録装置**

- カメラの自転車への搭載は個人情報保護の観点から禁止する。
- フィールド内に置いて、主催者の許可を受けたもの以外のカメラ及びビデオ撮影は禁止する。
  ただし、表彰式のみ選手関係者に限り撮影を許可する。

2. トラックレース

①　**禁止事項等**

- 練習中も含め、競技規則第 63 条第 4 項を遵守し競技者はトラック上では音楽プレイヤーや無線通信装置の装備及び使用を禁止する。
- 走路保護のため、過剰なアップオイル等を体に塗ること。およびレーサーシューズでの走路の歩行を禁止する。
- フィールド内でのローラーの使用は禁止する。ただし，スプリント１/２決勝以降については、ローラー及びロードレーサーの持ち込みを認める。
- 走路内は退場の場合を除いて、横断してはならない。

②　**入退場**

- 入場はホーム側「地下通路」からフィールド内に入場する。
- 退場はバック側のトラックを横断して「敢闘門」から退場する。（横断後は左折してバンク沿いに移動）

・　入退場には必ずＡＤカードを係委員に提示する。　　※　ＡＤには県名、氏名を記入すること。

③　**ローラー練習場**

・　主催者でのローラー練習場は設置しない。

・　各自持ち込みのローラーは、選手村の控えテントのみ使用できる。

・　選手村の控えテント以外の場所での使用を禁止する。

④　**招集・自転車検査**

・　出走及び装備の確認、自転車検車を実施する。

・　4 ㎞チーム・パーシュート、チームスプリントに出場するチームの監督は、プログラムに記載されている競技の開始予定時刻 60 分前までに出走選手を招集所へ申告すること。

・　競技進行に合わせ各自の出走予定時刻 15 分前までに選手本人が完了すること。なお、検車を受けた後は指定の箇所に自転車を預ける。自転車の調整等（車輪交換含）を行う場合は再度検車を受けること。

・　ウォームアップ等は指定されたエリアで行うこと。競技終了後、指示を受けた競技者は速やかに検査を

受けること。

⑤　**ホルダー**

スプリント（予選含む)、ポイント・レース、スクラッチ、ケイリンのホルダーは各チームで行うこと。チームで準備できない場合は、事前に発送員にその旨を申し出ること。

⑥　**機材トラブル**

- 機材トラブルに留意し、予備車輪、工具等を各チームで事前に準備しておくこと。
- 予備や工具等準備なくスタート時刻を遅らせた場合は出走できないこともある。また、トラブルにより発走組を変更することもある。

⑦　**コーナーラバーパッド**

- スプリント予選の 200mTT は、３コーナー入口から４コーナー出口まで５ｍ毎に設置する。
- スタンディング系の競技においては、すべての種目でコーナーの入口から出口まで５ｍ毎に設置する。

⑧　**フィールド内での指示**

- 指示可能な種目は、4km チーム・パーシュートのみとし、安全地帯で１名認める。

⑨　**スクラッチ及びポイント・レースのスペアバイク・ホイールの待機場所**

- インフィールドの中央付近で待機するものとする。審判業務に支障をきたさないよう指示に従うこと。
- 代車を使用した場合は、レース終了後必ず検車を受けること。車輪交換も重量を計ること。

⑩　**スタート方式　（発走機）**

- 使用種目は、チームスプリント、チーム・パーシュート、タイムトライアルとする。
- ホーム／バックの中央線から同時スタートする種目は、両者が自転車を発走機に固定した段階で 30 秒のカウントダウンを開始する。

⑪　**電子計時装置**

- タイムにより成績を決定する種目の場合は、電子計時装置を使用する。

⑫　**公式練習**

- 時間については下記のとおりとする。大会期間中の公式練習は行わない。
- 指定時間及び記載内容を遵守すること。

グループ	青森、岩手、茨城、東京、神奈川、新潟、富山、石川、福井、山梨、長野	岐阜、三重、滋賀、京都、大阪、奈良、和歌山、鳥取、島根、岡山、広島	山口、香川、徳島、愛媛、高知、福岡、佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎	女　子
9/21	13:00 – 13:25	13:30 – 13:55	14:00 – 14:25	14:30 – 14:55
	15:00 – 15:25	15:30 – 15:55	16:00 – 16:25	16:30 – 16:55
9/22	16:30 – 16:55	16:00 – 16:25	15:30 – 15:55	15:00 – 15:25

・　途中、機材の搬入・設置などが入る場合がある

3. トラックレースの各種目について

①　スプリント

・　予選 200ｍフライングタイムトライアルはホーム側よりスタートし、２周を走行するうちの最後の 200ｍを計時する。
・　男子 ABC は予選タイム上位 12 名により 1/8 決勝から行い、女子は予選タイム上位 4 名により 1/2 決勝から行う。
・　男子では 1/8 決勝の敗者は敗者復活戦を行なう。女子は敗者復活戦を行わない。
・　1/8 決勝、敗者復活戦、1/4 決勝は１回戦制とし、1/2 決勝、3-4 位決定戦及び 1-2 位決定戦は３回戦制とする。
・　コース抽選は、次走選手待機所で出発合図員（スターター）が行う。

②　500ｍタイムトライアル及び１㎞タイムトライアル

・　決勝のみで実施する。
・　ホーム／バックからの同時スタートし、両者の自転車をスターティング・マシンに固定した段階で、フラッグインジケーターの指示により 30 秒のカウントダウンを開始する。
・　欠場者および機材トラブルなどの理由から出走できない場合は、単独走となる。ただし、同様の選手が複数いる場合は出走の番組が変更となる場合がある。

③　ケイリン

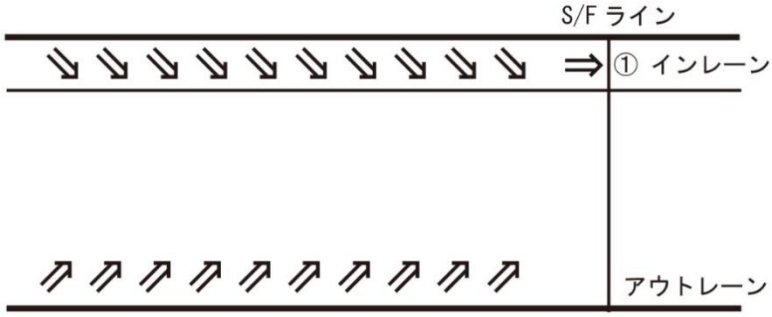
・　男子Ａは 1-7 位決定戦のみ行う。
・　男子Ｂにおいて 1 回戦各組 3 位までが 1/2 決勝とし、敗者復活戦は行わない。1/2 決勝で上位３名が 1-6 位決定戦・7-12 位決定戦を行う。
・　女子において 1 回戦各組 3 位までが 1/2 決勝とし、敗者復活戦は３位までが 1/2 決勝へ。1/2 決勝で上位３名が 1-6 位決定戦・7-12 位決定戦を行う。
・　コース抽選は、招集所で行う。
・　周回数は４周で行う。
・　ペーサーはスプリンターラインの内側を走り、男子は 30km/h から 50km/h まで加速し、残り 2 周（ホーム側）で離脱する。女子の速度は 25km/h から 45km/h とする。
・　ペーサーは電動アシスト自転車によって行う。

④　ポイント・レース、スクラッチ

・　ポイント・レースは、男子Ａ及びＢＣともに 20km(50 周)、女子は 16km(40 周)で実施する。
・　スクラッチは、男子Ａは 10.0km(25 周)、男子ＢＣは予選 4.8km(12 周)・決勝 10km(25 周)、女子は 7.2km(18 周)で実施する。
・　ニュートラリゼーションは最大３周回までとする。
・　残り 2.5 周回(1km)以降はニュートラリゼーションからトラックに復帰することは出来ない。
・　スタート位置は下図を参考にすること。選手は安全地帯（退避路）で乗車し，各チームのホルダーに支

えられた状態で発走員の指示により先着順でスタート位置につく。スタートリスト奇数番号の選手がインレーン，偶数番号の選手がアウトレーンとし，１番選手は，インレーンの先頭からスタートする。１周回の競技外周回の後，ピストルの合図で正式スタートとする。

- 各レースにスペシャルゼッケンを使用する。
- スペシャルゼッケンは、各レース毎に招集所で配布するので、事前に取りに来ること。



⑤　４kmチーム・パーシュート（10 周）

- 予選による上位４チームにおいて１-２位決定戦と３-４位決定戦を行う。第５位以下は予選のタイムにより決定する。
- 予選において、追い越しが発生した場合においても、両チーム完走すること。
- 先頭交代禁止の指示に従わない場合は失格とする。

⑥　チームスプリント

- 男子３周、女子２周で実施する。
- 予選による上位４チームにおいて１-２位決定戦と３-４位決定戦を行う。第５位以下は予選のタイムにより決定する。
- レースは、男子は３名で、女子は２名で行う。

4. ロードレース

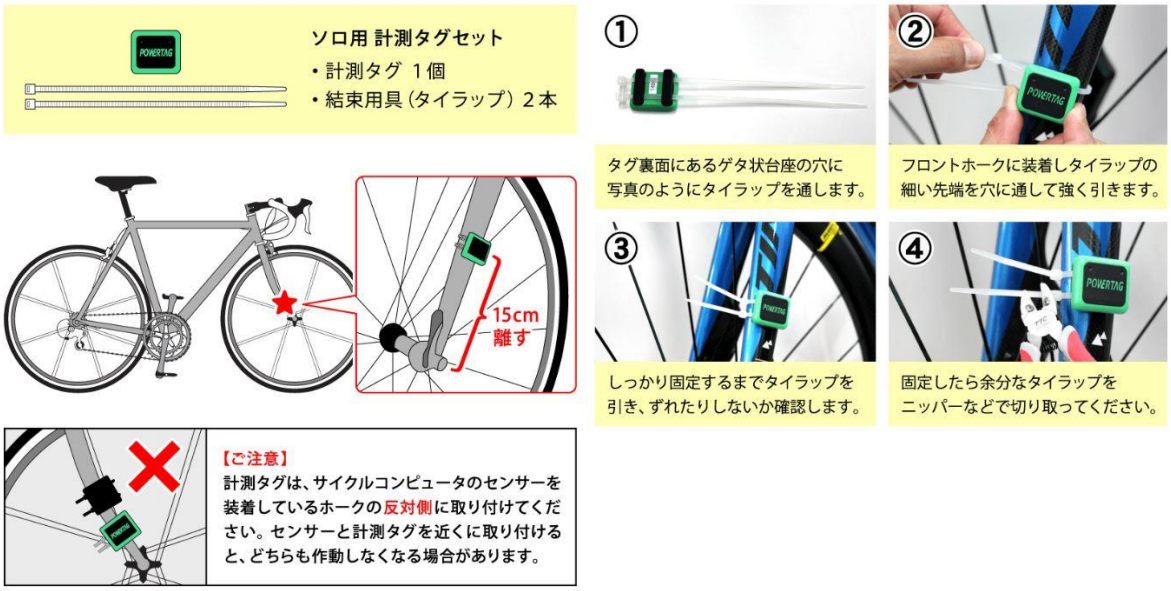
ロードレースは、東近江市総合運動公園をスタート地点とし、周回コースに入るロードを通り、周回コースを周回(男子 10 周、女子 3 周)し、東近江市総合運動公園に戻るコースで実施する。

区分	スタート時刻	Start～ 周回地点	周回コース	周回～ Finish	合計
女子	８：００	9.6km	10.2km× 3 周(30.6km)	2.2km	42.4km
男子	１０：００	9.6km	10.2km×10 周(102.0km)	2.2km	113.8km

①　計測チップの取り付け位置と回収

- 計測チップの取り付け位置はフロントフォークとする。９月２１日の監督会議時にボディナンバーと一緒に配布する。
- 取り付については次のとおりとする。

・　回収場所は総合運動公園布引体育館内の検車所（チップ回収所）とする。
・　タイムアウトした選手については競技役員が回収を原則とするが、DNF や DNS の場合は、検車所(チップ回収所)まで持参すること。



② **招集・検車・サインシート署名とスタート地点への移動について**

・　指定の招集所にて検車・招集・サインシート署名後、スタート地点まで移動する。
・　スタートできる状態で招集・検車後、サインシートに署名すること。
・　署名後、計測チップの動作チェックを受けること。
・　シード選手(前年度都道府県大会入賞者)は以下のとおりとする。

男子	山本　元喜(三重県)	金井　健翔(愛媛県)	
女子	太郎田　水桜(東京都)	牧瀬　　翼(佐賀県)	白井　愛美(広島県)
	近田　ちひろ(愛媛県)	藤井　美紀(島根県)	安達　心晴(熊本県)
	淵　　稟碧(大分県)		

・　ロードレーススタート順は次のとおりとする。

男子	【１列目】	シード選手(２名)＋開催県選手(３名)	２列目以降先着順
女子	【１列目】	シード選手(５名)	
	【２列目】	シード選手(２名)＋開催県選手(２名)	３列目以降先着順

③ **スタート方式**

・　パレードスタートとする。
・　正式スタート地点は 0.5km～1.0km 付近とし、コミッセールカーの合図による。

④ **飲食料の補給**

・　補給場所は、「補給所」に限定する。
・　補給はすべて進行方向の**右側のみ**とし、補給区画線からはみ出ないこと。
・　補給は、最終周回以外は全て認める補給スタッフは、各都道府県から２名以内とし、必ず補給員の

専用ＡＤカードを着用する。

- 補給所に入る場合は、都道府県のジャージまたはユニフォームを着用すること。
- 補給所への移動手段は、各都道府県に１台まで車での移動を認める。徒歩での移動はコース上を歩かず歩道を利用すること。横断箇所は誘導員の指示に従うこと。
- 補給所近くの駐車場にてテント等の設置は不可とする。
- ゴミは必ず持ち帰ること。

⑤　リッターゾーン・機材ピット

- 空ボトル等は、「補給所」の前後に設置された「リッターゾーン」に投棄すること。
- コース内へのごみ、ボトルの投棄は厳禁とする。
- なお、違反した場合はペナルティとして 10,000 円を科す。
- 機材ピットを補給所エリアの先に設ける。機材ピット以外の機材修理、機材交換は認めない。

⑥　関門所による選手のタイムアウト（競走除外）時間等

- 男女とも共に８位選手を含む集団通過後原則５分とする。
- 関門でタイムアウトになった選手及び自転車は、ボディナンバーとフレームプレート、計測チップを競技役員に返却し、自力でフィニッシュ地点まで移動する。
- 最終周回においては、タイムアウトは行わないものとするが、レース状況から審判員の判断により除外する場合もある。

⑦　機材（ニュートラル）サポート

- 各レースに、ニュートラルカー２台、ニュートラルバイク１台を主催者で準備する。
- 機材サポートはマヴィックジャパンの競技役員が担当する。
- ディスクブレーキ対応のホイルの規格は次の通り

  「DISK ブレーキ」

  フラットマウント式 12ｍｍスルーアクスル

  フロントフォーク幅：100 ㎜　リアエンド幅：142ｍｍ

  ローター径：フロント 160ｍｍ、リア 140ｍｍ

  リアホイールは シマノ 12 速、11 速を準備

  「リムブレーキ」

  フロントフォーク幅：100 ㎜　リアエンド幅：135ｍｍ

  リアホイールはシマノ 11 速を準備
- 提供を受けた機材は、フィニッシュ後直ちに返却すること。

⑧　フィニッシュ後の動線（チップ回収）

- フィニッシュした選手は停止せず、指定された動線で総合運動公園布引体育館内の検車所（チップ回収所）へ向かい、計測チップの回収を行う。

⑨　レースニュートラルや中断等の対応

- コース内（コース沿線）において、レース中の事故や一般住民による救急搬送、火事、雷等、有事な事

態が発生した場合は、レースの展開等により、ニュートラル、一時中断、大会中止等の判断を大会関係者及びコミッセールパネルが決定し周知する。

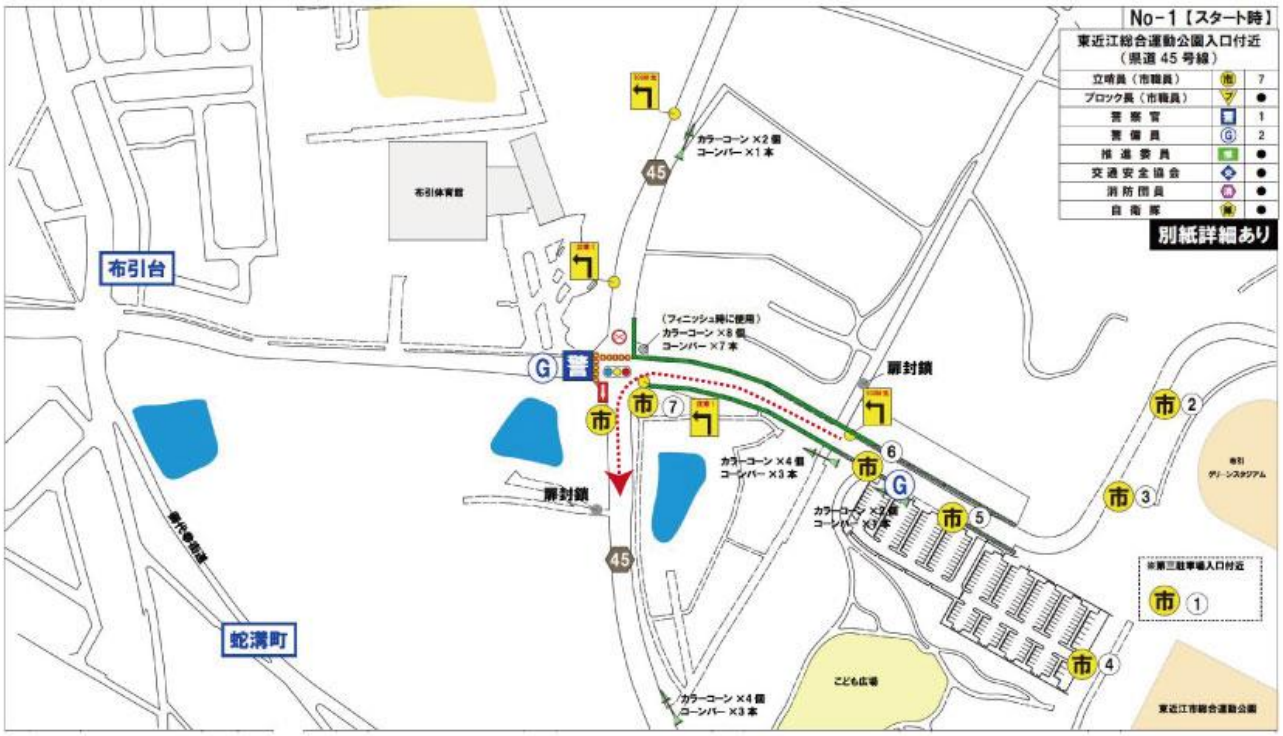
- 選手は移動審判車輌やコース立哨員より、ニュートラル等の指示があった場合は、レースを中断し速やかにその指示に従うこと。
- レースの再開や中止の判断は、コミッセールパネル及び大会関係者が決定し、関係機関及び監督、選手に周知する。

	No	施設名称
バンク内	A	決勝審判台・通告席
	B	出場選手直前アップ場
	C	出走員・周回打鐘員席
	D	次走選手控所
	E	電子計時操作員席
	F	競技役員控席
	G	競技補助員控所
	H	救護席

	No	施設名称
テント	1	受付案内所
	2	弁当引換所
	3	ドリンクコーナー
選手管理センター	4	救護室（医務室）
	5	競技本部
	6	記録本部・印刷・筆耕
	7	実施本部
	8	競技会係員・補助員控所
	9	競技補助員控所
	10	D C 室
	11	輸送・交通本部
	12	警備・消防本部
	13	競技役員控室
	14	来賓・大会役員控室
	15	報道員・視察員控室
テント	16	選手村
	17	男子更衣所
	18	女子更衣所
第1投票所	19	メカニック
	20	招集所・検車所
	21	一時待避所
	22	一般観覧席（中央スタンド）
	23	一般観覧席（立見席）
	24	福祉席
	25	トイレ（既存）
	26	選手用トイレ（仮設）
	27	多目的トイレ（仮設）
	28	ゴミステーション
	29	ゴミ集積所
	30	駐車場係員控所
	31	タクシー乗降所・待機所
	32	喫煙所
	★	諸会議・表彰式会場（永守重信市民会館）

第４駐車場A
機材搬入
可能エリア
東入場門

Point A【スタート時】

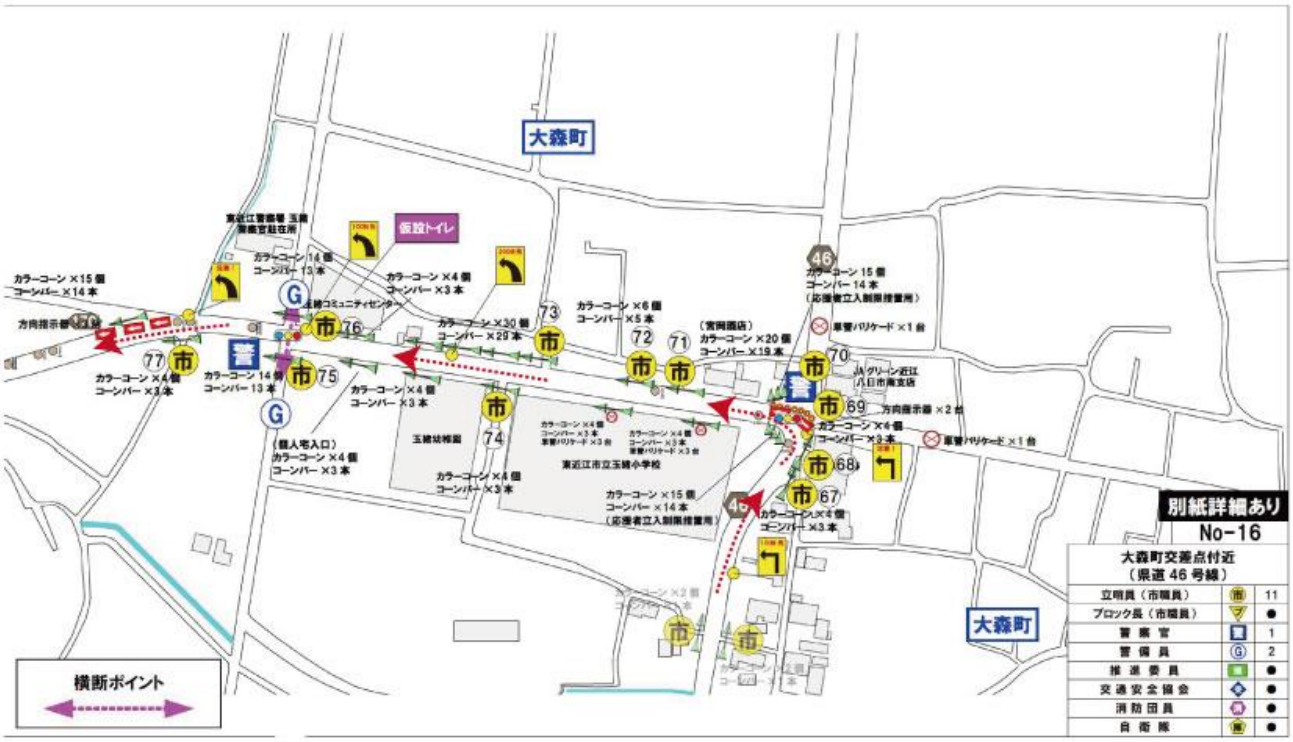


Point B【スタート時】

Point B【周回時】

Point C

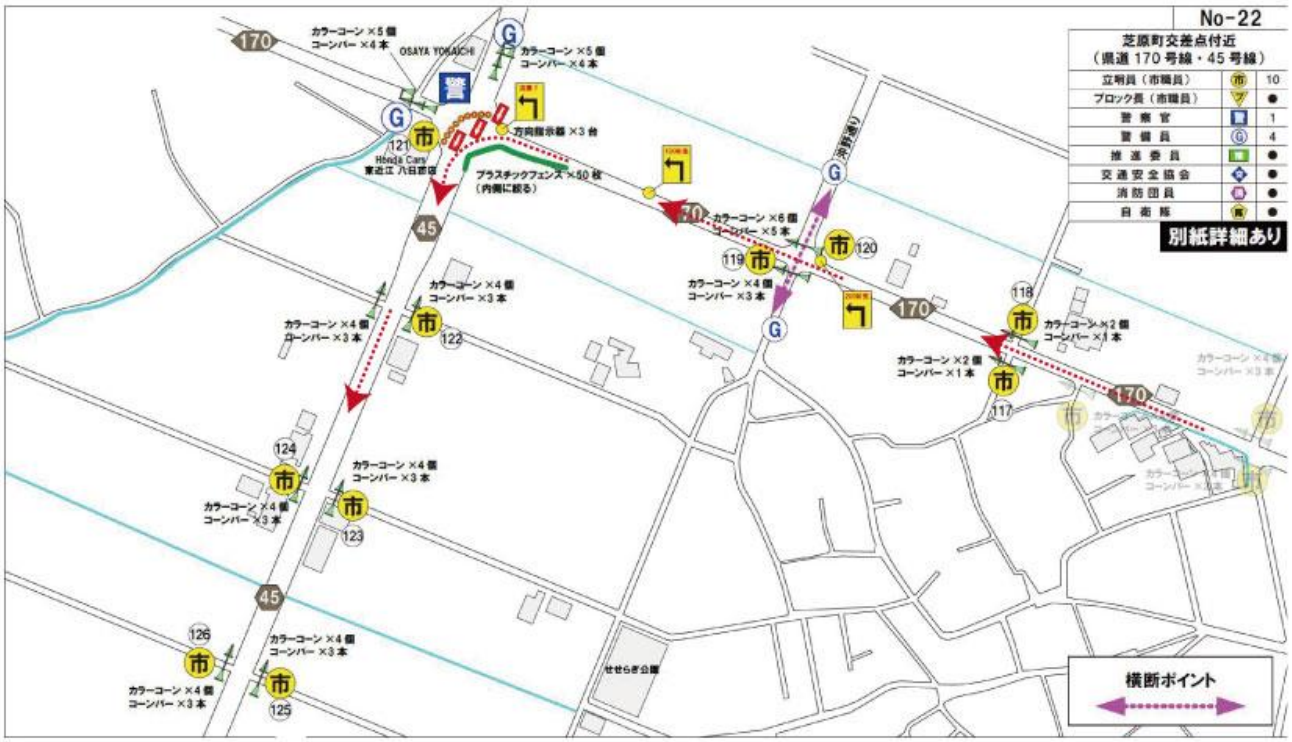
Point D



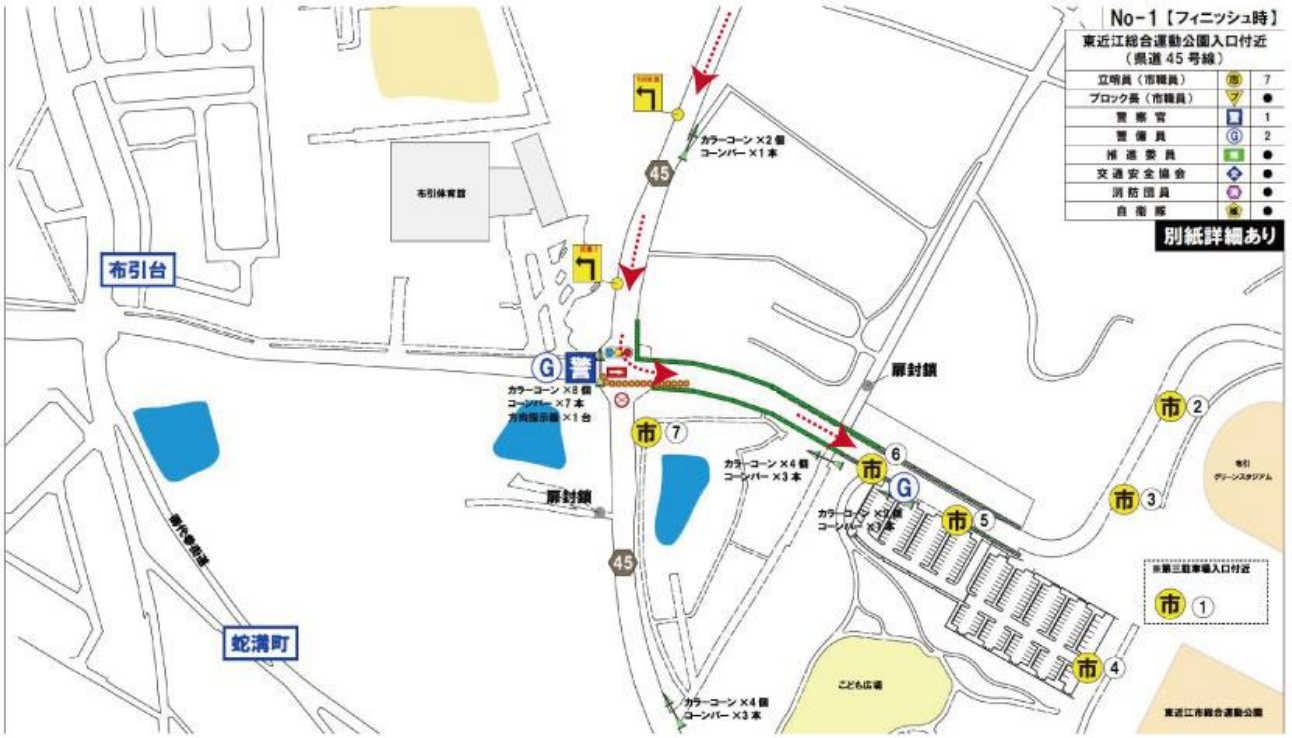
Point E【周回時】

Point E【周回終了時】

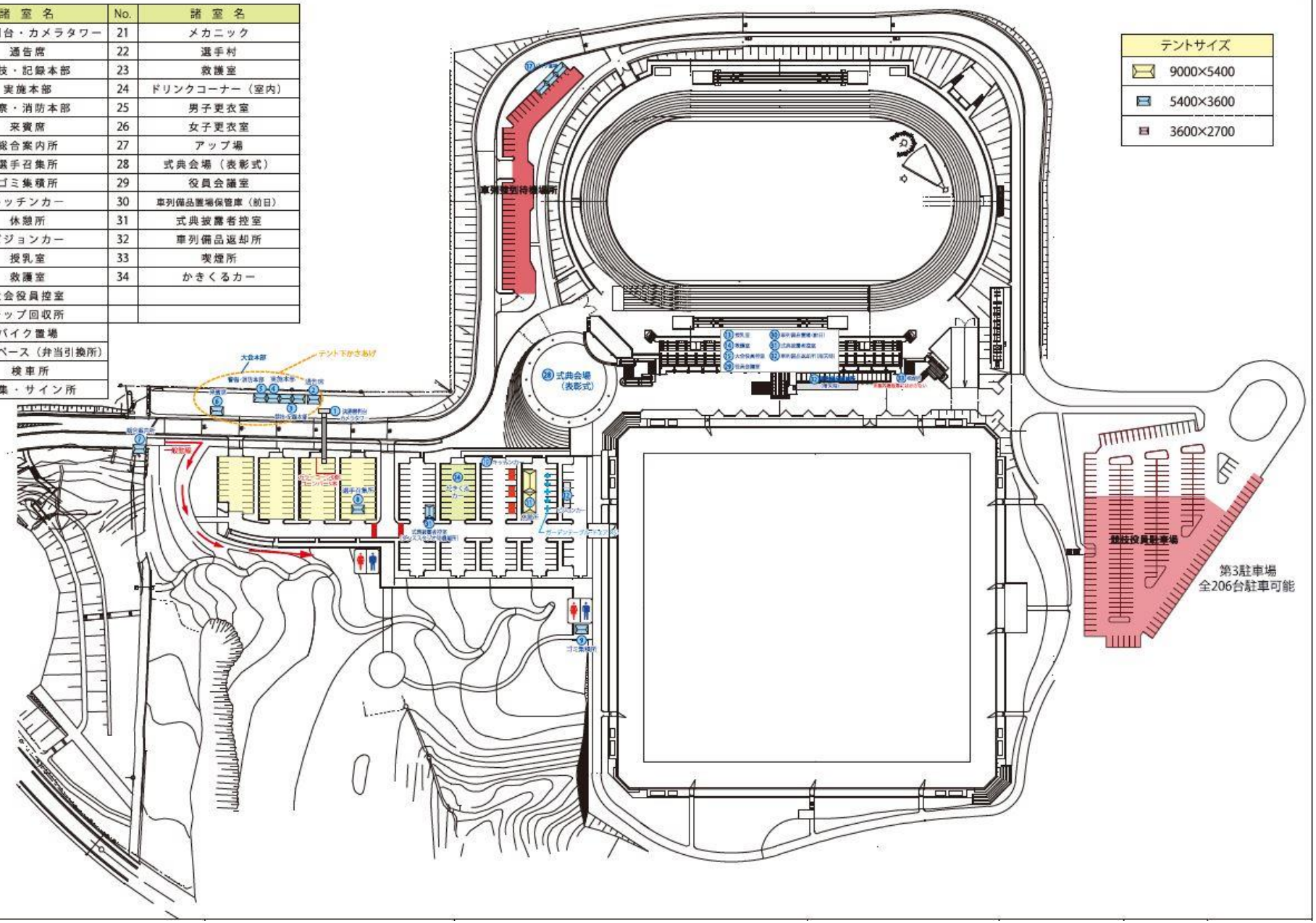
Point F



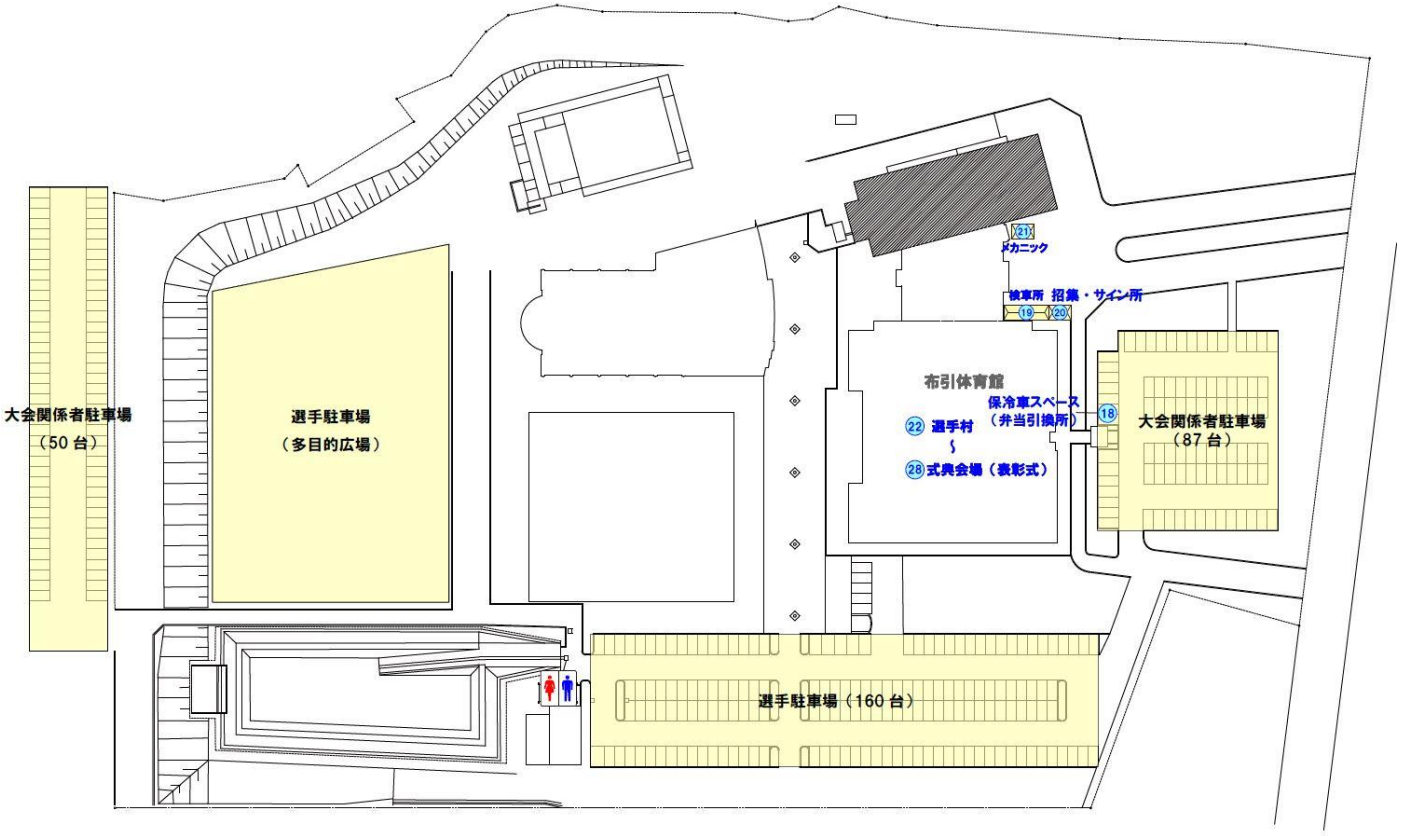
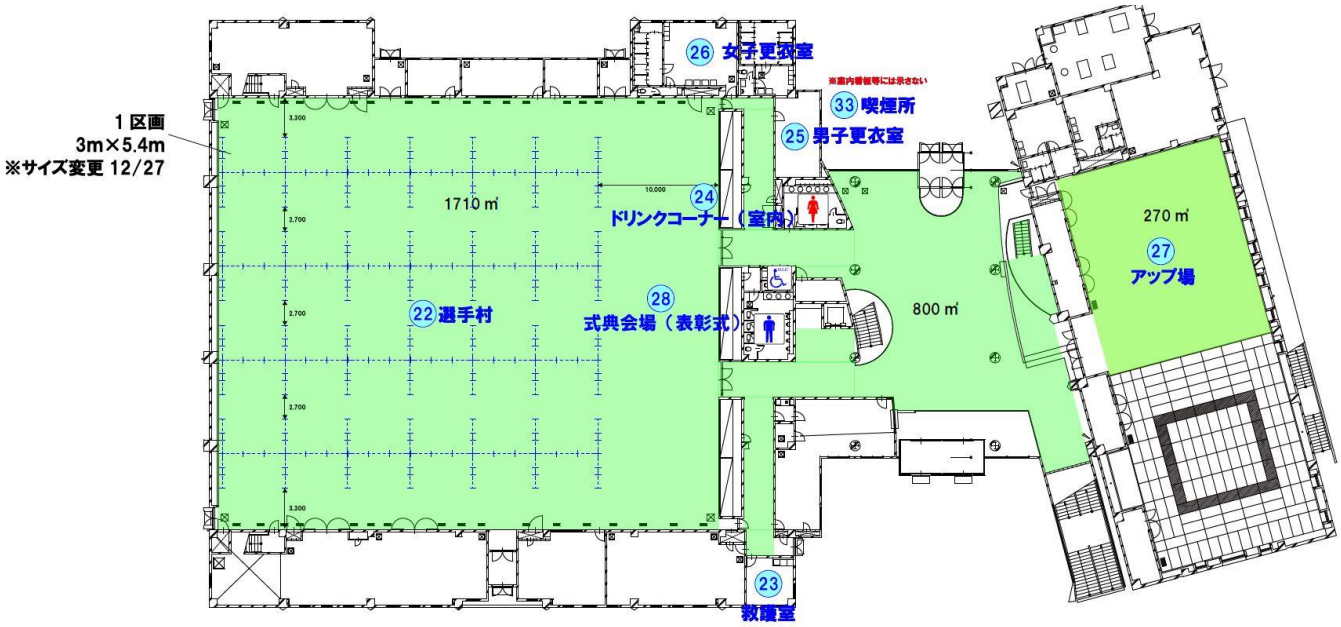
Point G【フィニッシュ時】



No.	諸　室　名	No.	諸　室　名
1	決勝審判台・カメラタワー	21	メカニック
2	通告席	22	選手村
3	競技・記録本部	23	救護室
4	実施本部	24	ドリンクコーナー（室内）
5	警察・消防本部	25	男子更衣室
6	来賓席	26	女子更衣室
7	総合案内所	27	アップ場
8	選手召集所	28	式典会場（表彰式）
9	ゴミ集積所	29	役員会議室
10	キッチンカー	30	車列備品置場保管庫（前日）
11	休憩所	31	式典披露者控室
12	ビジョンカー	32	車列備品返却所
13	授乳室	33	喫煙所
14	救護室	34	かきくるカー
15	大会役員控室		
16	チップ回収所		
17	バイク置場		
18	保冷車スペース（弁当引換所）		
19	検車所		
20	招集・サイン所		



布引体育館駐車場



布引体育館案内図